



おおなん

華やかな春の町並み

出羽ひな街道

(関連記事：19ページ)

口羽公民館エリア

田舎体験プログラム

広島市の小学生を対象に、アユ採りや虫取りなどモニターツアーを実施し、6人が参加。

木質バイオマス導入に向けた竹林伐採、チップ化実験作業に6人が参加。

終の住処的集合住宅の構想

基本構想を策定し、候補地見学や検討ミーティングを行った。

布施公民館エリア

交流拠点&加工場「田屋」

交流拠点兼加工場として今春プレオープン予定。

食のボランティア「銭宝まんま」

地域内での行事の際に調理を担当する。

いきいきサロンにおける食事提供を主な活動とし、のべ321人に食事を提供。

銭宝ビアガーデン

2017年7月に開催し、幅広い世代約50人が地域の農業の未来についてお酒を飲みながら語り合った。

市木公民館エリア

蕎麦の栽培

栽培面積5町歩で蕎麦の栽培を開始

交流イベントの開催

蕎麦打ち婚活イベントや音楽イベントなどを開催し、のべ100人を集客。

カーシェアリング

通院・買い物サポート、配食サービスなどを試験的に実施し、20人を超える利用者があった。



阿須那公民館エリア

おしゃべり処よりんさい家

交流の場所として定着し、毎月80人～100人を集客した。

合同運動会の実現

300人以上の参加者があり、世代を超えた交流ができた。また、若手主導で行ったことでイベント実行に対する自信がついた。

阿須那式炭釜復元プロジェクト

地区内の高齢層が事業に関心を持つきっかけとなった。

高原公民館エリア

山の学校

山林資源の活用のための研修会を実施し、のべ70人が参加した。

田舎でスロー体験

外部へ発信できるパンフレットの作成に着手。今年度は1組の参加があった。

古材バンク

不要となっている材木を利用した木工教室を開催し、15人が参加した。

出羽公民館エリア

空き家の活用

空き家1軒、遊休施設2施設を改修して定住と起業などに活用した。

出羽交流処すまいる

改修した遊休施設の一部を地区の情報発信と交流の拠点とし、ワークショップやサロンなどのべ50人を集客した。

出羽のリクナビ

地区での起業と定住に向けた支援を実施し、学生インターンを2人受け入れるとともに4人の定住者確保と3店舗の起業を実現した。

田所公民館エリア

世代間地域間の交流事業

オオナンカレーを開発し、ハンザケ祭りで披露して好感触を得た。

イルミネーションの実施

地区の子どもを喜ばせたいとの思いで田所公民館でイルミネーションを実施し、25人の子どもを集客。

モザイクアートの作成

地区の一体感を表現するため、地区住民700人の顔写真を使ったモザイクアートを作成。

年度末報告での集合写真。
ドローンで撮影。

地区別戦略実現事業 上半期の実績

地区別戦略実現事業がスタートしてから2年が経ちました。4年間の事業計画のうち、期間の半分が終わったこととなります。3月15日、田所公民館で地区別戦略実現事業の年度末報告会が行われ、各地区のこれまでの主な実績や事業の進捗状況などを共有しました。

各地区の事業はこの2年間でどのように動き、どんな成果をあげたのでしょうか。自分の地区の状況を知り、一丸となって事業の前進を図ることで、地区や邑南町の未来が変わるかもしれません。

井原公民館エリア

空き家支援事業

空撮用ドローンを利用した顧客確保に向けて準備中。

地域発掘発見事業

「井原を知る勉強会」はのべ参加者500人以上。講義内容を冊子化するなど、地区に関する知識継承の場として役割を果たしている。

ノルディックウォーキング

インストラクターとして4人が認定され、町民の健康づくりの一環としてノルディックウォーキングの普及に努めている。

中野公民館エリア

移動販売車の導入

買い物に困っている人の支援や高齢者の見守りの役割を果たす移動販売車を平成30年4月から運用する。

婚活事業

広島的女性を招き、10人規模で婚活イベントを開催。のべ20人が参加した。

地域コミュニティ再生

軽トラ市&フリーマーケットを開催し、のべ100人を集客した。

日貫公民館エリア

空き家活用・保育所魅力発信

空き家調査の結果状態の良い空き家を抽出し、片付けと仲介を実施。3人が定住した。また、日貫保育所の保育フィールドを整備しパンフレットやチラシを使ってPRした。

ゲストハウス整備

古民家を改装した宿泊施設を整備。現在工事中。

地産餃子開発・炭焼き

猪などを使用した地元産餃子の開発に着手した。また、隅屋横の炭焼き窯で炭焼き事業を実施。

日和公民館エリア

「騒祭(そうづきんさい)」の開催を実現し、500人の来場者を集めた。

出店部

青年部やフレッシュ日和、矢上高校などのべ19出店。

イベント部

日和サークル発表や神楽上演、花火打ち上げを実現した。

広報・会場部

事前・事後の広報や約300枚の写真展示、14種類のポスター作成など。

矢上公民館エリア

やまんば洞窟・原山登山道整備

のべ約10kmの登山道を整備し、約500人の登山客を集めた。

やまんばグルメ・街中ぶらり

地区内飲食店15店舗で「やまんば」または「原山」メニューを開発し、やまんばグルメ体験バスツアーを開催した。

やまんばの里地域学校

郷土愛の醸成や人間力を養うことなどを目的に約10回のイベントを開催し、約500人が参加した。



本年度の主要事業

3月定例議会 施政方針から

◆「道の駅瑞穂」再整備

平成29年度に「道の駅瑞穂」整備検討委員会で、基本構想を策定しました。

今後は、財源を確保しつつ、この構想の理念を具現化するために事業を進めていくこととなります。平成30年度では、基本設計を行い、具体的な建物配置等について検討するとともに、町内12地区ならびに関係団体との連携を深めます。さらに、30年先を見とおした持続可能な道の駅を目指し、運営についても研究を進めます。

◆防災無線更新事業

これまで多くの提案を受けていまして、議会にも報告してきました。平成30年度には平成31年度の着手に向けての準備に入りますが、現在、方式と業者を決定するプロポーザルの募集を行うための仕様書の作成に取り掛かっています。

プロポーザルの実施時期は準備ができ次第なるべく早く行いたいと思っています。

◆「邑南町じごとづくりセンター」

(おおなんBIZ)

平成29年12月18日のオープン以来、相談業務を中心に町内のあらゆる業種の経営者及び起業家の経営支援を行っています。

センターへの相談登録者や相談件数は徐々に増えていることから、目的と必要性についてもご理解いただいていると感じています。

今後、センターの目的を達成するため更に体制強化に取り組むみ、地域経済の発展に努めます。



しごとづくりセンター、相談の様子

◆矢上高校振興

昭和23年4月1日に矢上町立実業学校から島根県立矢上高等学校に昇格移管されてから70周年を迎えます。節目の年となる今年度の諸行事が滞りなく行われるよう、矢上高校振興に関わる皆様と共に準備を進めます。

◆公共交通網形成計画の策定、羽須美デマンド準備

邑南町の公共交通施策は、邑南町生活交通検討委員会の意見をもとに実施しています。平成29年2月の同委員会報告では、「既存路線の乗車状況を地域と共に検証し、運行方式の見直し等を検討する必要がある」との課題が示されました。

平成30年度は、町内の公共交通の再編に向け地域公共交通活性化再生法に基づく邑南町地域公共交通網形成計画を策定します。この計画では公共交通網の在り方や料金体系などについて検討を進めます。

また、羽須美地域では、昨年10月からデマンド運行の実施に向けた準備会が立ち上がり、運営組織や運行計画の検討、会員の募集などの準備が進められています。平成31年4月からの運行開始を目指す準備会の取り組み

みを支援しつつ公共交通網形成計画にも反映してまいります。

◆羽須美振興推進

平成29年度「持続可能な公共交通体系の整備」「地域資源の活用」「交流促進と人的ネットワーク構築」を柱に、地域の賑わいの創出や地域の活性化を目指した調査研究や地域活動支援を進めてきました。平成30年度は実践に向けたスタートの年となります。この間「NANA Aイルミ」や「花桃まつり」等で羽須美地域に関わって頂いている、社会人や学生サークル等の外部人材との連携を深めながら、関係人口の拡大と地域での受け皿整備を進めます。

◆邑南町女性活躍・子育て応援企業表彰

この表彰は、女性が職場で能力、意欲を十分に発揮できる環境づくりや子育てしやすい職場づくりに積極的に取り組む町内企業や事業所を讃えて、広く公表するものです。

魅力ある企業・事業所づくりの気運を醸成し、女性の活躍が一層促進される町づくりを目指します。

◆福祉施策

近年、社会福祉の分野では、



阿須那地区よりんさい家の様子

「地域包括ケア」あるいは「我が事・丸ごと」といった言葉で、多分野を包括的に、様々な担い手により支え合うという視点での仕組みづくり、地域づくりが求められています。

邑南町は、既に福祉の充実が図られていますが、足りない部分を補完したり、社会環境の変化による既存の事業や仕組みの見直しを行っていくことが必要と考えております。新年度におきましてもそういう観点も持ち合わせながら、町民福祉の増進に取り組んでいきます。

児童福祉分野では、昨年4月に「子どもまるごと相談室」を設置しており、包括的な子育て支援、相談体制をめざします。

障がい福祉の分野は、パラリンピックに向けて、引き続き、

あいサポート運動などにより、住民の皆様の障がいに対する理解が向上するよう取り組みます。また、相談支援事業所や町社協と連携して、生活のしづらさや、ひきこもり傾向のある方の相談支援を行っていきます。高齢者福祉は、昨年4月から介護予防・日常生活支援総合事業（いわゆる総合事業）を実施しています。

新しい総合事業のメニューとして、高齢者つどいの場づくり事業を始めることにしました。実施主体としては、自治会や地区社協、地区別戦略の関連団体等を想定しています。これまでのサークル的な集いの場とは違い、地域全体の高齢者を力バリーし介護予防に取り組んでいくことを目的としています。また、付随して生活支援の新たな展開にもつながると考えます。一定の条件はありますが、創意工夫

で事業に取り組んでいくことを期待しています。

昨年末に公募しました「地域支え合い推進員」は、本年1月に、各地域から1名ずつ、計3名を任命しました。地域の皆様と協働して介護予防や生活支援の仕組みづくりに取り組んでいただきたいと考えています。

生活困窮者自立支援事業は、新年度で事業開始から4年目を迎えます。引き続き委託先の町社協と連携し、困っている方の支援に努めます。どの分野も、複層的な要因がある困りごとがほとんどでありますので、多分野、関係機関が連携して問題解決、自立支援に取り組んでいきます。

◆町民ロビーキッズ スペース設置

平成29年度より福祉課内に「子どもまるごと相談室」を設置

しています。この業務を進めるにあたり、若手職員から「保護者の方が子供たちを安全な場所で見守りながら相談できる場所が必要」としてキッズスペース

の設置について設計図案を付け提



木の卵のプールで遊ぶ様子

案がありました。

検討した結果、町民ロビーを少し模様替えることで経費を抑え設置することが可能であることと、子どもまるごと相談室を運営していくにあたり必要であると判断し、福祉課前の待合場所を利用し、町民ロビーキッズスペースを設置することとしました。

◆保健事業

生活習慣病予防対策として、若い年代から健康意識を高め、早くから生活習慣病予防に取り組む人を増やします。

また、各種検診受診者を増やし、異常を早期に見るとともに、治療の必要な方が、医療に結びつく働きかけをします。特に糖尿病、高血圧、慢性腎臓病の悪化防止に努め、心臓病、脳卒中、人工透析などの重症化

を防ぎます。

次に母子保健対策として、妊娠期からのきめ細かな支援を行うために、子どもまるごと相談室として設置した「子育て地域包括支援センター」機能の充実を図ります。

平成29年度より実施した産婦健診、産後ケア事業を活用し、医療機関、助産院など関係機関との連携をより強化し、子育ての不安を軽減し、様々な相談に対応します。

◆邑南町健康センター 元気館トレーニング室 等の業務委託

平成17年のオープン以降、直営で運営してきました健康センター元気館のトレーニング室・プール・エアロビクス室の運営を、平成30年4月1日から医療法人徳祐会に業務委託することになりました。

医療法人徳祐会は、これまでに医療・介護分野で長年邑南町に貢献していただき、専門知識や技術も蓄積しておられます。

今後は、その専門技術を元気館運動施設での指導に活かしていただくことで、これまで行ってきた健康づくりや介護予防の取組がより充実するものと期待しています。

この度の委託は施設運営の業

務委託であり、これまでに行ってきた健康づくりや介護予防を目的とした運営方針や、施設の使用料は変更ありません。

また、各種教室もこれまでどおり開催しますので、多くの皆様のご利用をお願いします。

◆新可燃ごみ共同処理 施設整備計画等

平成29年度に計画していましたが、新可燃ごみ共同処理施設の敷地造成実施設計等について、年度末には完了予定との報告を受けています。

平成30年度は、施設施工業者の選定及び敷地造成工事に着手する予定です。

また、邑智クリーンセンター周辺のごみ搬入道路の整備については、平成30年度も引き続き行うこととなります。

最終処分場施設整備計画は、平成29年度に基本計画を策定し、平成30年度は基本設計に入る予定となっています。

この最終処分場施設整備は、平成34年3月末までに完了させ、平成34年度の供用開始の予定です。

新可燃ごみ共同処理施設整備計画や最終処分場適正化計画に基づく事業費の負担金について、引き続き平成30年度当初予算に計上しています。

◆農林業の振興

農業を取り巻く状況が大きな転換点にさしかかっており、平成29年度から平成30年度への節目では、農業政策が大きく変わります。

48年続いた米の生産調整が廃止され、国は米の生産数量目標を示さなくなり、自分たちで作付面積や生産数量を定めなくてはならなくなると心配しておりましたが、県の段階で生産数量目標を「目安」という形で示すことになりましたので、農家のみなさんの不安は相当払拭されたのではなからうかと考えています。

また、米の直接支払が廃止されます。いわゆる、米を作ると反当7,500円を受け取るということができるといふ交付金ですが、こちらでも平成30年度から廃



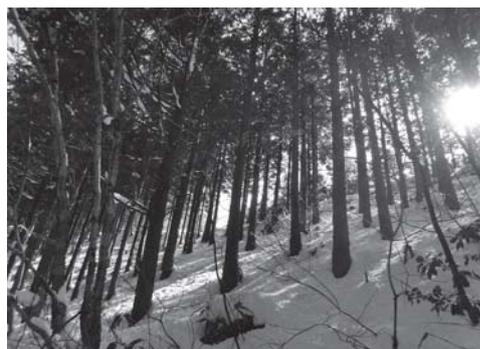
止されることが決定しています。農家のみなさんの収入に直接関わりますので心配していましたが、一昨年、昨年と国の方で生産調整の達成に重点的に取り組まれたこともあって、米の買取価格は順調に回復しています。

近年で最も値下がりした、平成26年と比較すると平成29年産米では10a当たり2万円を超える値上がりになっていますので、米の直接支払が廃止されることによる減収は十分にカバーされていると見えています。

このように、心配していましたが事柄はなんとか乗り切れそうなどという見通しを持っていただけでして、その上に、昨年は邑南町産ハーブ米きむすめが日本一に選ばれたり、町内産の牛乳から作ったミルクジャムが全国の十選に入るなど大変うれしい一年でした。

これらは、これまで本町が取り組んできた安全安心の農業生産が実を結び始めたものと前向きにとらえ、平成30年度ではさらなるハーブ米の生産拡大の取り組みや、A級グルメを町民のみなさんに実感していただける取り組みを展開していきたいと考えています。

林業の振興について、本町では本格的な拡大造林に取り組み



初めて約50年を迎えており、伐期が到来しはじめた森の活用を考えていかなければならない時期にきています。しかし、町内に新築住宅が次々に建てられるといった状況ではありませんので、別の角度からの木材の需要を喚起していかなければなりません。

一方で空き家は増加しており、この対策も課題として上がっていますが、Uターン者を中心に古民家に対するニーズも一定程度が見込まれており、古民家再生技術があれば空き家問題を解決しながら町産材の需要も作り出していけると考え、そういった人材を育成する木の学校を今年度からスタートさせたいと考えています。

◆建設関係事業

国県道整備事業ですが、浜田作木線の高見工区は今年度に引き続き出羽川沿線の道路改良工事と、高原交差点付近の家屋移転が進められます。吉原工区は、本年度矢上側350mの供用開始が予定されており、引き続き日賣側の工事に着手する予定です。

また、仁摩邑南線荻原工区、田所国府線の市木工区、甲田作木線の日南川工区は、工事を継続実施する予定です。

河川改修事業の出羽川の三日市工区は、引き続き護岸工事が実施される予定です。伏谷工区は、昨年度工事が完了し引き続き吉時工区の用地補償が進められる予定です。

農業農村整備事業は、県営中山間地域総合整備事業により引き続き圃場整備等の農地農業用施設整備を実施される予定です。また、農道整備は邑南広域農道の保全事業及び県営農道和田線改良事業を継続して行っていただく予定です。

県営林道整備事業は、県営林道開設事業の三坂小林線を継続して実施される予定となっています。

町道の整備事業は、落石対策、町道橋を中心とするインフラ長

寿命化対策、通学路の安全対策を重点に事業を進めます。具体的には、町道西之原山根線の災害防除、木須田橋修繕工事、片田善教寺原線や石見中央線などの町道8路線の改良事業を実施する予定です。

公営住宅の整備ですが、耐久性の向上を目的としたストック改善事業は、矢上住宅団地1棟5戸、青葉団地1棟3戸の屋根改善工事をそれぞれ実施する予定としています。住宅建築は、田所地区の中組団地と中野地区の森実団地にそれぞれ1棟2戸の特定公共賃貸住宅の整備を予定しています。



町道中野原新山線

◆上・下水道事業

水道事業は公営企業会計に移行して2年目となります。施設の老朽化、使用水量の減少など経営環境が厳しくなる中で、水道事業経営戦略に基づき長期的に安定した事業経営を目指して参ります。

そのために、給水原価を下げ方策として、有収率の向上を目指した管路の更新工事を口羽地区と瑞穂東地区で進めます。

下水道事業ですが、特定環境保全公共下水道事業において、下水道事業の効率化を目的とした香木の森公園エリアを公共下水道に統合する事業として、平成30年度に実施設計業務に着手したいと考えています。

また、「浄化槽市町村整備推進事業」により、20基の合併処理浄化槽設置工事を予定しており、下水道普及率の向上を進めると共に、施設の適切な維持管理に努めます。

◆国民健康保険事業

平成30年度から、国保の都道府県化により新たに都道府県が保険者に加わり財政運営の責任主体となります。

島根県は、市町村が引き続き担う事務の効率化や広域化の推進及び医療費適正化の取組みの推進に寄与することなどを目的として、平成29年12月に「島根県国民健康保険運営方針」が策定されました。

この運営方針は、平成30年度から平成35年度までの6年間で対象期間とし、3年ごとに検証を行い、必要に応じて見直しを行うことになっています。

この国保制度改革に伴い、市町村の国保特別会計も大きく変わります。

歳入では、国や都道府県から



邑南町役場

の補助金や負担金、支払基金からの前期高齢者交付金などがなくなり、これに代わって、都道府県から保険給付費等交付金を受け取るようになります。

歳出では、後期高齢者支援金や前期高齢者納付金、介護納付金などがなくなり、市町村が都道府県へ支払う国保事業費納付金が新たに加わるようになります。

平成30年度からは、この国保事業費納付金を島根県が各市町村の医療費水準及び所得水準等に基づき決定していきますので、邑南町では国保加入世帯からいただく保険税や、制度改革後も引き続き、直接町に入りますます公費等を充てて事業費納付金を納めることとなります。

◆国保直営診療所事業

日貫診療所の医師として、長年務められた天川クリニックの院長、天川和彦先生が都合により平成29年度末をもってご勇退されます。

天川先生には、平成16年4月から14年間、日貫地区の地域医療に携わっていただきました。その功績に深く感謝申し上げる次第です。

平成30年度からの日貫診療所の運営は、今までと同様の診療体制を維持していくこととし、



阿須那診療所

公立邑智病院と委託契約を結び、石原晋先生に勤務していただくよう、現在、体制を整えているところです。

また、天川先生におかれましては、矢上地区にあります天川クリニックを平成30年中に閉院される意向であると伺っています。

地域と密着した医療機関がなくなるということは、私たちに与りまして大きな不安であるとともに、地域医療の衰退につながりかねません。安心の医療体制を確保するためにも、平成30年度当初予算に調査設計委託料を計上しています。

◆後期高齢者医療制度

後期高齢者医療保険料率は、2年に一度見直しをすること

なっており平成30年度が改定の年です。2月16日に開催した島根県後期高齢者医療広域連合議会、平成30・31年度の保険料率が決定しました。

まず均等割ですが、2,400円減の43,440円に、所得割については1.03%減の8.25%にそれぞれ改定されました。

後期高齢者医療制度の改正について、高齢者の医療の確保に関する法律施行令の一部改正を受け、低所得者に係る軽減について、5割軽減及び2割軽減の軽減対象となる所得基準額が拡大されます。

また、高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正に伴い、国民健康保険の住所地特例適用者が後期高齢者医療保険の被保険者となる場合、平成30年度から住所地特例の適用を引き継ぐこととされました。これに伴い、市町村は適用を受ける者から保険料を徴収し、広域連合に納めることとなります。

総額 146億5,300万円

一般会計は、昨年度に比べ4億500万円増額

平成30年度当初予算と平成29年度当初予算の比較

会計	平成30年度	平成29年度	比較増減	増減率
一般会計	114億4,800万円	110億4,300万円	4億500万円	3.7%
特別会計	32億500万円	33億8,300万円	△1億7,800万円	△5.3%
国民健康保険	14億100万円	16億6,100万円	△2億6,000万円	△15.7%
直営診療所	6,500万円	5,900万円	600万円	10.2%
後期高齢者医療	3億6,200万円	3億7,400万円	△1,200万円	△3.2%
下水道	9億1,400万円	8億4,600万円	6,800万円	8.0%
電気通信	4億6,300万円	4億4,300万円	2,000万円	4.5%
総合計	146億5,300万円	144億2,600万円	2億2,700万円	1.6%

※千円以下を四捨五入しているため、実際の額と差異が生じています。

主な事業（普通建設事業を除く新規・拡充分）

- 町民ロビーキッズスペース設置事業費 101万3千円
- 邑南町地域公共交通網形成計画策定費 730万6千円
- 町営バス宇都井口羽線運行事業費 1,355万9千円
- 町営バス江平上ヶ畑区域及び引城区域運行事業費 467万円
- 羽須美地域デマンド運行準備事業費 200万8千円
- くるみ邑美園児童部棟開設事業費 2,900万円
- 高齢者つどいの場づくり事業費 395万4千円
- 畜産クラスター事業費 2,400万4千円
- 山村活性化支援交付金事業費 1,001万円
- 林地台帳システム整備事業費 1,563万6千円
- 江川漁業協同組合アユ種苗センター整備事業費 727万7千円

主な普通建設事業費

- ◆ 議場音響設備整備事業費 1,476万8千円
- ◆ おおなんネット基幹システム改修事業費 3,800万円
- ◆ 道の駅瑞穂整備事業 1,844万9千円
- ◆ 東光保育園改築事業費 2億204万6千円
- ◆ 邑智郡総合事務組合負担金（ごみ処理施設整備事業費） 8,376万9千円
- ◆ 中山間地域総合整備事業費 1,800万円
- ◆ 香木の森公園香夢里改修事業費 1,998万1千円
- ◆ 道路新設改良費 1億6,475万4千円
(和田線、片田善教寺原線、桜井鳴滝線、郡山陣ヶ迫線、安田1号線 他)
- ◆ 橋りょう長寿命化事業費 2,547万2千円
- ◆ 特公賃住宅建設費（特公賃森実住宅、中組住宅） 1億412万8千円
- ◆ 賃貸住宅建設補助事業 5,170万円
- ◆ スクールバス車両整備事業費 1,200万円
- ◆ 石見東小学校校舎改修事業費 1億542万8千円
- ◆ 旧山崎家住宅改修事業費 6,268万9千円
- ◆ 公共施設等総合管理事業費 1,969万9千円

平成30年度 邑南町 当初予算の概要

① 選択と集中による重点施策の

財源確保と着実な執行

② 行財政改善の推進

邑南町の平成30年度当初予算が3月に行われた議会定例会で可決され、成立しました。

一般会計予算額は、昨年度比4億500万円(3.7%)増額の114億4,800万円となっています。

邑南町では、大幅な税収の増額が期待できないうえに、歳入の半分以上を占める普通交付税の合併算定替えに伴う縮減措置(*注)や人口減少などもあり、一般財源の確保が非常に厳しい状況にあります。

このような状況にあつて、平成30年度予算編成のテーマを「目指せ！人づくり・仕事をづくり・安心づくり A級のまちを」とし、(1)邑南町総合戦略に磨きをかける(2)人づくり・邑南町まるごと創生塾の充実(3)しごとづくりセンターの実効性を上げ、所得と経済循環の向上を目指

す(4)日本一の子育て村構想の検証と次への展開の検討(5)健康づくり、地域包括ケアの推進(6)共生社会の実現(7)文化財の保全と活用促進(8)安心・安全のまちづくりの8つを重点項目に掲げました。

また、限られた資金で効果の高い事業を行うために、①事務事業の選択と集中により重点施策の財源確保 ②行財政改善の推進の2点を予算編成の基本方針とし、具体的には、事務事業をゼロベースで見直すとともに、行政の内部経費を平成28年度決算に比べ96.0%以下となるように経費の削減を行い、行財政改善の推進のために、自主財源の確保、受益者負担の適正化、収入未済額の解消を念頭に予算編成を行いました。

特別会計については、5事

業全体で1億7,800万円(5.3%)減額の32億500万円となっています。

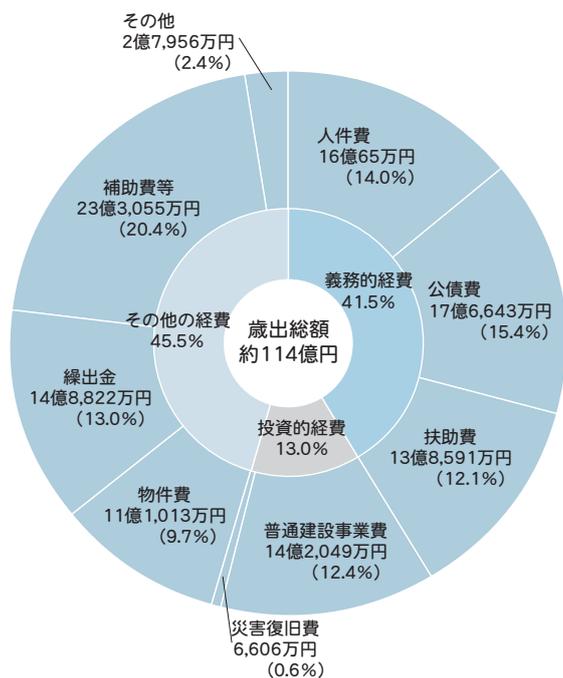
※注 地方交付税の合併特例措置とは

「合併後10年間は、合併前の市町村ごとに算定した普通交付税の総額を配分する」という旧合併特例法の規定に基づく措置(合併算定替)。

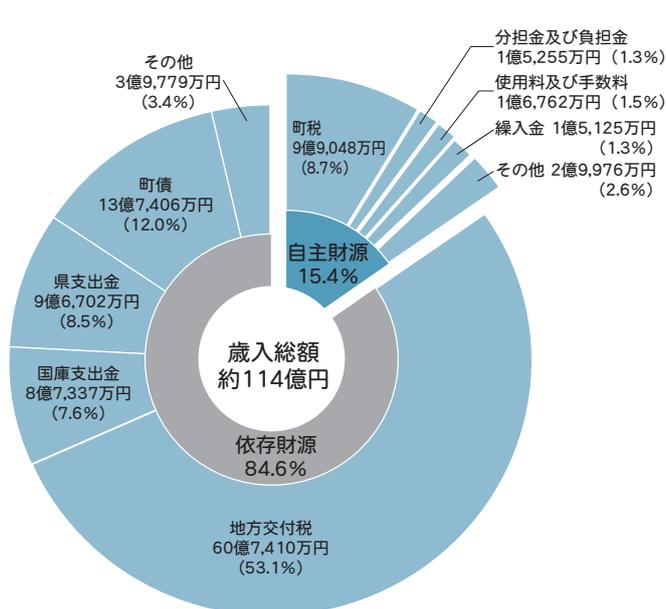
邑南町の場合は、旧羽須美村、旧瑞穂町、旧石見町の三町村分を別々に算定した額で交付を受けていますが、合併11年目(平成27年度)から段階的に減額され、16年目(平成32年度)には純粋に一つの自治体(邑南町)として算定(一本算定)されます。

邑南町中期財政計画では、平成32年度における三町村分算定と一本算定との差額の減額が約4億4,600万円になると見込んでいます。

一般会計 歳出予算(性質別)

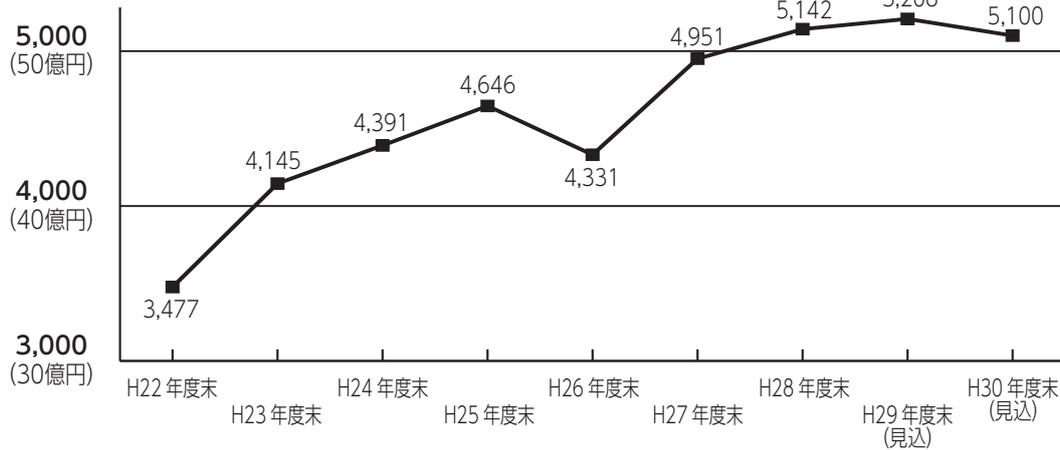


一般会計 歳入予算(性質別)



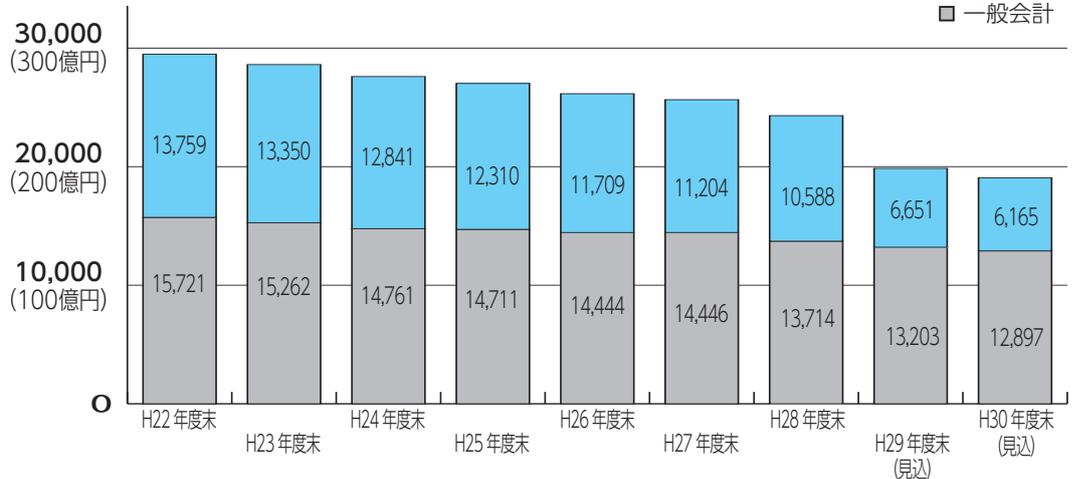
基金(積立・定額運用)残高の状況

単位：百万円



町債(借入金)現在高の状況

単位：百万円



平成29年度から簡易水道事業は、公営企業会計(法適用)へ移行

水道事業会計

		予算額			
		平成30年度	平成29年度	比較増減	増減率
収益的	収入	4億1,113万円	4億1,967万円	△ 854万円	△2.0%
	支出	4億6,269万円	4億8,721万円	△2,452万円	△5.0%
資本的	収入	3億4,414万円	2億 960万円	1億3,454万円	64.2%
	支出	4億9,888万円	3億7,013万円	1億2,875万円	34.8%
合計	収入	7億5,527万円	6億2,927万円	1億2,600万円	20.0%
	支出	9億6,157万円	8億5,734万円	1億 423万円	12.2%

主な建設改良事業

◆ 瑞穂東簡易水道基幹改良事業

平成29年度から平成31年度にかけて水道管の更新に取り組んでいます。

平成30年度は総延長5.6km、事業費1億7,160万円を予定しています。

◆ 口羽簡易水道増補改良事業

平成30年度で配水池の築造を行います。事業費6,510万円を造成、改築工事を予定しています。

町債(借入金)残高見込

平成30年度	平成29年度	比較増減
31億6,042万円	32億6,228万円	△1億 186万円

平成30年度

邑南町職員採用試験

◆採用予定人数

- ①一般事務職員 5人程度
- ②保健師 1人程度

◆受付期間

◎直接・郵送の場合
5月7日(月)～
8月10日(金)

受付時間
(郵送は消印有効)
平日 8時30分～17時

◎しまね電子申請の場合
5月7日(月)～
8月10日(金)

◆受験資格

- ①一般事務職員
昭和63年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者
- ②保健師
昭和53年4月2日以降に生まれた者で、保健師免許取得者、または平成31年3月31日までに行われる国家試験により当該免許取得見込みの者

◆試験の日時、試験会場

◎第1次試験
9月16日(日) 予定
浜田合同庁舎(浜田市)

◎第2次試験
10月中旬 予定
邑南町役場

◆試験手続及び詳細

※試験案内及び申込用紙は役場総務課及び各支所で5月7日(月)から交付します
※しまね電子申請サービスを利用する場合
s-kantan.com/town-
ohnan-shimane-u/

◆問い合わせ先

邑南町役場総務課 人事係
☎ 0855・95・1111
IP 050・5207・3000

邑南町消防団

火災予防運動を実施

3月4日、春季火災予防運動にあわせて防火パレードを実施しました。

江津邑智消防組合各出張所と協力し、各地域に分かれて防火パレード及びチラシ配りを行い、火災予防の啓発に努めました。

この運動は、火災が発生しやすい気候となる時期を迎え、住民に火災予防の意識を一層高めていただくことにより、火災の発生を防止し、火災から尊い生命と貴重な財産を守ることを目的としています。

当日は、全12分団が羽根公民館に集まり、出発式を行いました。熊山団長は「この時期は風も強く空気も乾燥しているため、火災が発生する可能性が高い。このパレードやチラシ配布で火災予防の徹底を図りたい。」とあいさつしました。



防火パレードの様子

防災情報

総務課危機管理室

☎ 95-1111 IP 050-5207-3000



出発式の様子

草焼きに注意しましょう

この時期は農作業に伴い草焼きが多くなります。風の強い日や空気が乾燥している日の草焼きは林野火災につながる危険がありますので、十分ご注意ください。

また、草焼きなど、「火災とまぎらわしい行為」をする場合は、消防署への届け出が必要になります。

必ず最寄りの消防出張所へ届け出をしてください。

邑南町行政機構・人員配置

邑南町役場										議会
セーター (しごとづくりセンター)	商工観光課	定住促進課 ○交通対策室 ○羽須美振興推進室	企画財政課	管財課	総務課 ○危機管理室 ○情報推進室	会計課	議会事務局	課名・室名		
三浦伸太郎	日高 始	三上直樹	柳川修司	朝田誠司	服部導士	渡邊庸子 (会計管理者)	大賀 定	課長等		
	商工労働係 観光振興係	交通対策係 (羽須美振興推進係)	財政係 (企画係)	地籍第1係 地籍第2係	情報推進係 (危機管理係)	出納係 総務係	(総務、議事調査係) (監査係)	係名 ()は補佐等兼務		
	原 拓矢	井上義博	藤田睦弘	小畑芳秋	植田啓司	上田康典	日高 泉	課長補佐等		
	神座一人	石川 稔	湯浅美保	森脇充洋	新井紀弘	松浦香織		係長等		
	河井美穂	森田一平(プロジェクトマネージャー)	岡本章夫	山田英毅	椿 貴史			課員		
	静間啓史	小林圭介(矢上高校魅力化コーディネーター)	藤田浩司	藤井祥平	森田恭平					
	商工振興/観光振興/労働行政/職業相談/特産品開発/企業支援・誘致/都市交流/しごとづくりセンター	定住対策/広域行政/地域振興/交通確保対策/研修制度/土地開発公社/開発公社/自治会等/矢上高等学校振興/NPO法人/出身者会/日本一の子育て村構想推進/羽須美地域振興	予算/地方債/決算統計/財政計画/総合計画/統計	公有財産管理/入札/地籍調査	高度情報化推進/ケーブルテレビ	出納/決算/指定金融機関/物品	議会定例会・臨時会運営/各委員会運営	事務分掌		



町長 石橋良治



副町長 日高輝和



教育長 土居達也



顧問 金堀一郎

<p>農林振興課 ○地域活性化 センター ○農業委員会 ○地産地消推進室 ○食と農産業 戦略室</p>	<p>水道課</p>	<p>保健課</p>	<p>福祉課 ○子供まるごと 相談室 ○地域包括支援 センター ○福祉事務所</p>	<p>税務課</p>	<p>町民課</p>
<p>植田弘和</p>	<p>川中栄二</p>	<p>口羽正彦</p>	<p>沖 幹雄</p>	<p>種 文昭</p>	<p>種 由美</p>
<p>(林業振興係) (農地係) (農業振興係)</p>	<p>(食と農産業戦略係) (農林振興係) (農地係) (農業振興係)</p>	<p>(健康増進係) 成人保健係 母子保健係 (保健企画係)</p>	<p>(総務係、高齢者保健係) (生活福祉係) (介護保険係) (地域包括係) (介護予防係)</p>	<p>(地域福祉・障がい福祉係) (子供まるごと相談係) (評価係) 町民税、徴税係 国保税係</p>	<p>(国民健康保険係) (環境衛生係) 町民係</p>
<p>三浦雄一郎</p>	<p>森口英司</p>	<p>土崎しのぶ</p>	<p>小笠原誠治</p>	<p>柳幸二郎</p>	<p>森田学治 三上英志 大屋典香 白須 寿</p>
<p>岩本伸司</p>	<p>竹内和美</p>	<p>森田奈都美</p>	<p>服部理恵</p>	<p>池永義将</p>	<p>矢上博一 小形めぐみ</p>
<p>洲濱隆志 惣田 智</p>	<p>中村晃久 平野健吾</p>	<p>田中 步 森脇梓里 渡部由紀子 寺本由美子</p>	<p>河内洋子 能美恭志</p>	<p>橋本恵明 上田洋文</p>	<p>天津兼房 新屋裕美 梶谷悠介 植田靖子 足立知美</p>
<p>農業振興／担い手育成／米政策／新規就農者対策／耕畜連携／環境農業／鳥獣被害対策／農地法／農地の利用調整／耕作放棄地対策／畜産振興／地産地消推進／林業振興／造林事業／保安林／バイオマス利用／6次産業化／農林商工等連携サポートセンター</p>	<p>下水道／生活排水 上水道／飲料水供給</p>	<p>国保事業／高齢者保健事業／予防接種／保健事務／保健予防／保健指導／病院組合／医療行政／介護予防</p>	<p>地域福祉／障害者福祉／日赤／介護保険／介護予防／高齢者福祉／保健予防／保健指導／法人支援／児童福祉／生活保護／民生児童委員</p>	<p>町民税(個人・法人)／固定資産税／国保税／軽自動車税／たばこ税／入湯税</p>	<p>戸籍／住民登録／印鑑登録／年金／選挙／パスポート発給／消費者行政／人権／国民健康保険／老人保健／診療所／後期高齢者医療／斎場／墓地／男女共同参画社会／環境衛生・保全／公害／水質汚濁／狂犬病</p>

瑞穂支所		教育委員会		邑南町役場	
瑞穂支所		学校教育課		建設課	
川信学		洲濱浩敏		土崎由文	
産業係 下水道係 上水道係 建設係・住宅係 戸籍第2係 戸籍第1係 戸籍第2係 (福祉係) 建設係・住宅係 上水道係 下水道係 産業係		生涯学習課 ○東京パラリンピック合宿招致推進室		(住宅、建築係) 森林土木係 土木係 農地係 災害復旧係 施設管理係 (総務係) 学事係	
三浦康孝 河野博美 佐田博之		大橋 覚		上田 修	
寺本章子 甲山尚江 本多真由美 佐々木淳子 安田和史 片桐政彦 三宅正浩 藤原大祐 新屋寛之		小笠原美穂子 寺本典明 佐々木義彦 森光美佐子(阿須那公) 角矢永嗣(口羽公) 佐藤匡裕(高原公) 野田嘉彦(井原公) 田中真由美(中野公) 品川淳子		砂田健史 小笠原清 和田 功 瀧本伸二 森田政徳 田澤憲司 南原美穂子	
賀美 敦 漆谷健太 古柳秀明 有井貞之 伊東真輝		山本翔 大野芳典 山本明美 大久保光機 日野貴志郎(布施公) 三上智之(出羽公) 奈須圭嗣(田所公) 高橋 創(市木公) 森脇 祐(天上公) 上田直明(中野公) 片岡 翼(日和公) 橋本尚也(日貴公)		宇津田俊哉 高橋駿人 森上慶一	
尾谷 亮		公民館／社会教育／人権・同和教育／社会体育／図書館／ハンザケ自然館／文化振興／文化財／地域づくり推進／夢づくりプラン／出前講座／食育の推進		町道／除雪／河川／災害／公営住宅／農道／林道／治山／土地改良(徴収含む)	
尾谷 亮		服部千晴 八田裕貴		洲濱裕也 仁柿雅裕 友澤真由美(市木小) 佐貫悦子(瑞穂小) 丸橋美代子(石見中) 小林由香(天上小) 永井京子(阿須那小) 宅見雅子(羽須美中)	
尾谷 亮		細川直美(瑞穂中) 野上小百合(高原小) 寺本ルミ(石見東小) 瀧桐貞子(日貴小) 日高順子(口羽小)		教育委員会／規則／学校業務 ／学校安全／施設管理／学校給食／特別支援／スクールバス／語学普及／就学援助／奨学金	
瑞穂支所		学校教育課		建設課	
川信学		洲濱浩敏		土崎由文	
産業係 下水道係 上水道係 建設係・住宅係 戸籍第2係 戸籍第1係 戸籍第2係 (福祉係) 建設係・住宅係 上水道係 下水道係 産業係		生涯学習課 ○東京パラリンピック合宿招致推進室		(住宅、建築係) 森林土木係 土木係 農地係 災害復旧係 施設管理係 (総務係) 学事係	
三浦康孝 河野博美 佐田博之		大橋 覚		上田 修	
寺本章子 甲山尚江 本多真由美 佐々木淳子 安田和史 片桐政彦 三宅正浩 藤原大祐 新屋寛之		小笠原美穂子 寺本典明 佐々木義彦 森光美佐子(阿須那公) 角矢永嗣(口羽公) 佐藤匡裕(高原公) 野田嘉彦(井原公) 田中真由美(中野公) 品川淳子		砂田健史 小笠原清 和田 功 瀧本伸二 森田政徳 田澤憲司 南原美穂子	
賀美 敦 漆谷健太 古柳秀明 有井貞之 伊東真輝		山本翔 大野芳典 山本明美 大久保光機 日野貴志郎(布施公) 三上智之(出羽公) 奈須圭嗣(田所公) 高橋 創(市木公) 森脇 祐(天上公) 上田直明(中野公) 片岡 翼(日和公) 橋本尚也(日貴公)		宇津田俊哉 高橋駿人 森上慶一	
尾谷 亮		公民館／社会教育／人権・同和教育／社会体育／図書館／ハンザケ自然館／文化振興／文化財／地域づくり推進／夢づくりプラン／出前講座／食育の推進		町道／除雪／河川／災害／公営住宅／農道／林道／治山／土地改良(徴収含む)	
尾谷 亮		服部千晴 八田裕貴		洲濱裕也 仁柿雅裕 友澤真由美(市木小) 佐貫悦子(瑞穂小) 丸橋美代子(石見中) 小林由香(天上小) 永井京子(阿須那小) 宅見雅子(羽須美中)	
尾谷 亮		細川直美(瑞穂中) 野上小百合(高原小) 寺本ルミ(石見東小) 瀧桐貞子(日貴小) 日高順子(口羽小)		教育委員会／規則／学校業務 ／学校安全／施設管理／学校給食／特別支援／スクールバス／語学普及／就学援助／奨学金	

島根県自治研修所出向

小西裕真

退職者 (平成 30 年 3 月 31 日付)

上田洋文 (税務課 課長)
 天野由美子 (羽須美支所)
 松本文子 (石見さくら会派遣)
 瀧桐貞子 (石見さくら会派遣)
 伊東則子 (邑智福祉振興会派遣)
 大谷佳枝 (邑智福祉振興会派遣)
 小原小夜子 (邑智福祉振興会派遣)
 乙原一成 (税務課)
 三宅文士 (生涯学習課)
 三宅 新 (総務課)
 月森明美 (石見さくら会派遣)
 上田みどり (石見さくら会派遣)
 日野真理子 (石見さくら会派遣)
 川中 泉 (石見さくら会派遣)
 片桐博美 (石見さくら会派遣)

館長

阿須那公民館	加藤幸造
口羽公民館	福田誠治
布施公民館	森田仁政
高原公民館	東 義正
出羽公民館	賀美玲治
田所公民館	吉川 正
市木公民館	石橋友之
井原公民館	大田喜作
矢上公民館	小笠原文夫
中野公民館	上田延雄
日和公民館	南原慎人
日貫公民館	鹿野好明
邑南町立図書館	三上和丸
瑞穂ハンザケ自然館	平川 進

邑南町役場 連絡先

議会事務局	☎ 95-1113	IP3021
会計課	☎ 95-1112	IP3005
総務課	☎ 95-1111	IP3000
情報推進室	☎ 83-1125	IP5555
管財課	☎ 95-1176	IP3000
企画財政課	☎ 95-1119	IP3004
定住促進課	☎ 95-1117	IP3019
商工観光課	☎ 95-2565	IP3020
しごとづくりセンター	☎ 83-0320	IP5544
町民課	☎ 95-1114	IP3006
税務課	☎ 95-1193	IP3013
福祉課	☎ 95-1115	IP3008
保健課	☎ 83-1123	IP5002
水道課	☎ 95-1118	IP3017
農林振興課	☎ 95-1116	IP3011
建設課	☎ 95-1120	IP3015
学校教育課	☎ 83-1126	IP5250
生涯学習課	☎ 83-1127	IP5100
瑞穂支所 窓口業務部	☎ 83-1121	IP5000
事業部	☎ 83-1124	IP5001
羽須美支所 窓口業務部	☎ 87-0221	IP6500
事業部	☎ 87-0222	IP6501
阿須那診療所	☎ 88-0176	IP6221

診療所	羽須美支所			
阿須那診療所	羽須美支所			
藤本伸司	服部 勲			
	(建設係、産業係、水道係) 下水道係	(環境衛生係)	福祉係 戸籍係	総務係、 税務係
	天野尚也			河野 靖 永井智行
		小笠原秀彦	原田千恵美 三上瑞恵	今手景祐
	藤原 智 日高幸男 高橋昌宏			上口美帆
	道/水道/生活排水/町道/農 道/林道/農政/畜産/林政 /商工観光/公営住宅		支所管理/町民税/固定資産 税/国保税/戸籍/住民登録 /国民年金/国民健康保険/ 介護保険/高齢者福祉	

◆このほかに、任期付短時間勤務職員・臨時職員等、定数に含まない職員も在籍しています。

よろしくお願いします!! 新規採用職員 紹介

平成 30 年 4 月 1 日に新規採用された皆さんを紹介します。



●後列左から

にがき まさひろ
仁柿 雅裕

- ①学校教育課
- ②邑南町(井原)
- ③家族での旅行

たまき としひろ
玉木 俊宏

- ①税務課
- ②出雲市
- ③サッカー観戦・フットサル

しずま ひろし
静間 啓史

- ①商工観光課
- ②邑南町(出羽)
- ③野球・5年以上していませんがバスケットボール

ふじた こうじ
藤田 浩司

- ①企画財政課
- ②広島市
- ③ドライブ・博物館巡り・カープ観戦

おおくぼ みつき
大久保 光機

- ①生涯学習課
- ②益田市
- ③温泉、史跡をめぐる。格闘技(キックボクシング)も大好きです。

こうの あきのり
河野 哲典

- ①企画財政課
- ②滋賀県彦根市
- ③食べ歩きが趣味です。色々なお店を回りたいと思います。

おおの よしのり
大野 芳典

- ①生涯学習課
- ②邑南町(矢上)
- ③野球・バドミントン・史跡めぐり・ドライブ

●前列左から

ひらの けんご
平野 健吾

- ①水道課
- ②飯南町
- ③休日はよく料理を作ります。和食に中華に気が向けばスイーツなども作ります。

はっとり なつみ
服部 七海

- ①農林振興課
- ②邑南町(矢上)
- ③趣味は居合道と御朱印集めです。懸命に働きますので、よろしくお願いします。

おおしま ももか
大島 萌々果

- ①保健課
- ②邑南町(矢上)
- ③趣味は旅行、特技は卓球です。これからよろしくお願いします。

たなか あゆみ
田中 歩

- ①保健課
- ②浜田市
- ③趣味は映画鑑賞や運動をすること。特技は水泳です。

うえだ はなえ
上田 英恵

- ①保健課
- ②広島市
- ③趣味は映画鑑賞やスポーツ観戦です。よろしくお願いします。

ふじもと りょう
藤本 亮

- ①福祉課
- ②山口県宇部市
- ③硬式テニスです。

質問事項

- ①配属
- ②出身地
- ③趣味・特技

三江線代替バスが運行を開始しました

4月1日、JR三江線の代替バスとなる備北交通「作木線」、おおなんバス「宇都井口羽線」「引城区域運行」「江平上ヶ畑線」が運行を開始しました。

運行開始にあたり、「作木線」と「宇都井口羽線」との接続バス停である役場羽須美支所前で路線開設式が挙行されました。町長式辞、島根県地域振興次長からの祝辞、テープカットの後、羽須美支所前に三次方面からの「作木線」が到着、「宇都井口羽線」は宇都井方面に向けて出発しました。



テープカットの様子



羽須美支所を出発する宇都井口羽線

「宇都井口羽線」「引城区域運行」「江平上ヶ畑区域運行」は、大和～三次間を運行する「作木線」と接続しています。通院や買物等、三次方面へのお出かけの際に、ぜひご利用ください。

【問い合わせ先】

定住促進課交通対策室

☎ 95-1117

IP050-5207-3019

元気館の運動施設 徳祐会へ委託開始！

平成30年度から健康センター元気館の運動施設の運営を医療法人徳祐会に業務委託するにあたり、4月1日に委託開始のセレモニーが行われました。今後は健康運動指導士または健康運動実践指導士が開館中常駐し、利用者それぞれに応じた個別の運動メニューを処方するなどよりきめ細やかなサービスが可能となります。また、まとまった人数から要望があれば各地域への送迎便の相談に応じるなど送迎体制も充実し、より気軽に便利にご利用いただけます。

新体制の元気館運動施設をぜひご利用ください！



新しいスタッフの皆さん

<p>【問い合わせ先】 総務課 ☎ 95・1111 IP 050・5207・3000</p>	<p>◎ 個人情報開示請求の状況</p> <p>◎ 請求件数 0件</p> <p>◎ 請求内容 なし</p> <p>◎ 処理状況 なし</p> <p>◎ 処理に対する不服申し立て 0件</p> <p>◎ 個人情報保護審査会の実施(招集) 0件</p>	<p>◎ 処理状況</p> <p>開示 1件 部分開示 0件 非開示 1件</p> <p>◎ 処理に対する不服申し立て 0件</p> <p>◎ 情報公開審査会の実施(招集) 0件</p>	<p>◎ 情報公開請求の状況</p> <p>◎ 請求件数 2件</p> <p>◎ 請求内容</p> <p>指定管理者の決算状況 1件 指定管理に関する事業計画書 1件</p>	<p>平成29年度 邑南町情報公開・ 個人情報開示請求状況</p> <p>平成29年度の情報公開制度・個人情報保護制度による請求状況をお知らせします。</p>
--	---	---	---	---



長い歴史に幕 JR 三江線

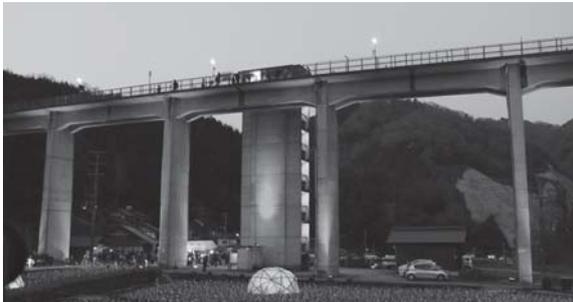
多くの人が別れ惜しむ

3月31日、JR 三江線が最終運行を終え、88年の歴史に幕を下ろしました。

口羽地区の口羽駅では「三江線ありがとうの集い」が行われました。矢上高校吹奏楽部による演奏や口羽小学校児童から運転手への手紙の贈呈が行われ、多くの方が三江線との別れを惜しみました。同会で石橋町長は「三江線が廃止となった後地域が沈滞するようなことがあってはならない。今日はこの地域にとって新たなスタートの日だ。」と話し、今後の沿線地域活性化に向けた決意を語りました。



感謝の手紙を贈呈



ライトアップされた宇都井駅

「天空の駅」として広く知られる阿須那地区の宇都井駅でもラストランイベントが行われました。駅周辺には町内外から多くの乗客や見物客が集まり、駐車が困難なほど賑わいました。夜には駅周辺がライトアップされ、幻想的な雰囲気。発車に合わせて花火が打ち上がるなど、役目を終える三江線を賑やかに見送りました。

まるで本物?! 模型に驚き

三江線旧宇都井駅の模型を発売

鉄道模型等を販売する株式会社トミーテックは、4月1日に廃止となった三江線の旧宇都井駅の模型を平成30年8月に発売することを発表しました。3月16日には邑南町役場へ同社社員が訪れ、町長へ模型の完成を報告しました。宇都井駅の模型は実物の150分の1の大きさで、青色にライトアップ可能なものと通常版の2タイプを発売します。同社のマーケティング課長金子俊介さんは「駅は人の思い出の中に常にあるもの。三江線が廃止となっても、いつまでも思い出に残っていてほしいという思いで企画・製作した。」と話しました。



邑南町役場を訪れた株式会社トミーテック金子俊介さん(写真左)と小池康生さん(写真右)



木製パネルを貼る矢上高校生

生まれ変わった矢上駅

新しい駅舎が完成

矢上駅の改装工事が終了し、新駅舎が完成しました。新駅舎は邑南町産材を多く使用しています。3月には矢上高校生がそれぞれの夢や思いを書いたスギとヒノキのパネルを壁面に貼り、掲示板を作成しました。作業に参加した生徒は木の香りに満ちた駅舎に「地産地消で環境にもよく、とても良いと思う。デザインもかっこいい。」と話しました。木の掲示板は3月31日に行われたお披露目会で町長が最後のパネルを貼り、完成しました。

ひな人形で彩る出羽の町並み

出羽ひな街道 今年も開催

3月18日から4月1日までの間、出羽地区で「出羽ひな街道」が行われました。平成18年に出羽公民館でひな人形の展示を始めたことをきっかけに、平成22年からは地区内の家の軒先などにひな人形を展示する地区をあげたイベントとして定着しています。期間中は計2,098人の見物客が訪れ、春を迎えた出羽の町並みを彩るひな人形を楽しみました。



三上邸のユニークな展示

◆メイン会場1…有井邸（八日市集落）

古くは銀札の両替所だった有井邸では約140体のひな人形が展示されました。人形の展示の他に地元手芸グループが製作した雑貨等が販売されました。来場客は歴史的な住居の凛とした雰囲気の中で、壁一面に飾られたひな人形や振袖などの華やかな様子を楽しむことができます。



有井邸の展示の様子

◆メイン会場2…三上邸（三日市1集落）

出羽商店街の中の三上邸ではユニークなひな人形を見ることができます。毎年展示のテーマを変え、趣向をこらした展示方法で来場者を楽しませています。今年は花が舞う中で人形たちが酒宴を楽しむ様子が表現されました。来年はどのようなおひな様が見られるか楽しみです。

フィンランドで学んだこと

フィンランド共和国派遣事業報告会

3月13日、田所公民館で平成29年度フィンランド共和国交流派遣事業報告会が行われました。今年度は町内の中学校・高等学校・養護学校の生徒8人と引率関係者4人が12月19日から12月26日までフィンランドへ渡航し、学校等の視察や現地の人々との交流を通じた文化学習を行いました。参加した生徒は報告の中で「日本での生活で当たり前だと思っていたことが海外ではそうではなく、視野が広がった。」「海外へ行って初めて日本のことをあまり知らないことに気づいた。」と、交流派遣事業での発見を語りました。



参加者に渡航中の体験談や感想を話す生徒



ハンガーカバーの手作りを体験

子どもたちの笑顔あふれる

邑南町わくわくフェスタ2018

3月17日、健康センター元気館で邑南町わくわくフェスタ2018が行われました。当日は町内飲食店によるバザーのほか、雑貨の手作り体験やベビーマッサージなど親子で楽しめるイベントが企画され、多くの親子連れで賑わいました。来場者は「初めて来たが、このように一箇所で様々な体験ができたり、バザーが楽しめる親子向けのイベントは珍しくて楽しい。」と笑顔で話しました。

目指せ！「そばの町」 邑南

邑南そば街道推進協議会が発足

3月25日、矢上交流センターで「邑南そば街道推進協議会」の設立総会が行われました。同会は在来種そばの栽培拡大とブランド化、そば職人の育成および開店支援等を行って賑わいの創出に貢献することを目的に設立されました。事務局の植田弘和役場農林振興課長は「そばには人を惹きつける魅力がある。短い期間で手間をかけずに栽培でき、様々な加工ができる。事業展開にとっても希望のもてる作物だ。」と話し、同会が目指す邑南町の「そばの町」化構想に期待を込めました。



設立総会の様子

速度落として交通安全

交通安全啓発看板設置

4月3日、田所地区朝原集落のニューヤマサキデイリーストアはまのや前に設置された交通安全啓発看板の除幕式が行われました。この看板は交通量が多く直線のためにスピードが出やすい同所で交通安全を啓発し、事故を防止したいとして、邑智郡交通安全協会邑南町支部田所分会が設置したものです。看板上部のランプは暗くなると点灯し、描かれたパトカーの車体は反射素材のため光が当たると白く発光します。来賓として出席した川本警察署の川島署長は「地元の皆さんがこのように啓発活動されることを心強く思う。警察としても、1件でも事故を減らすことができるよう努力する。」と話しました。



左から

川本警察署 山田交通課長、川島署長、
邑智郡交通安全協会 渡邊会長、
田所分会 小林分会長、土地所有者 上田さん

おめでとーございます

統計功労者表彰
島根県知事感謝状

◆三上富子さん
(八色石集落)

◆森影孝嗣さん
(伏谷集落)

第68回島根県統計大会が島根県立男女共同参画センター「あすてらす」で開催され、邑南町からは2人に対して島根県知事感謝状が授与されました。この大会は県民の統計調査に対する理解を深めるとともに、統計に関して永年功績のあった個人・団体、統計グラフコンクール特選作品を表彰するもので、毎年開催されています。

しまね建築・住宅
コンクール 奨励賞

井原を知る勉強会

井原地区別戦略実現事業として地域創生ふるさと学校附属井原いきざま総合研究所(所長・神田恵介さん)が主催する「井原を知る勉強会」が標記の賞を受賞しました。3月8日に島根県庁で表彰式があり、溝口知事から表彰状が授与されました。

この勉強会は子どもが田舎を忘れずに帰って来てくれるよう井原の魅力を知り「ふるさと意識」を醸成するために始めたもので、3月で17回目を迎えました。神田さんは「活動が認められ地域の励みになる。この活動が島根県全体に広がれば大きな「島根力」となる。その起源となるのが邑南町だ。」と話しました。



左から

大田 井原公民館長、神田さん

未成年者飲酒防止教育
学校コンクール
中学校の部 最優秀賞

保田みどりさん

(安芸高田私立高宮中学校教諭)

小河内集落の保田みどりさんが勤務先である安芸高田市立高宮中学校で行った未成年者飲酒防止の取り組みが標記の賞を受賞しました。
保田さんは養護教諭として同校に勤務し、学年ごとに飲酒防止教育の学習計画を作成してアルコールパッチテストや飲酒体験プログラムを活用した学習活動、飲酒やアルコール依存症に関する正しい知識の学習などに取り組みました。



保田さん(写真左)

文部科学省

優良公民館表彰

布施公民館



布施公民館 森田館長

布施公民館が標記の賞を受賞し、3月8日に文部科学省で行われた表彰式で表彰されました。

同賞は事業内容・方法等に工夫をこらして地域住民の活動に大きく貢献している公民館に贈られるものです。布施公民館は地域の大人が先生となつて小学生が体験活動を行う「地域学校」等のコーディネートを通じて、当事者・実践者として関わる大人の育成に効果をあげたことや、多世代の住民が参加しやすい交流活動を年間を通じて実施することによって、地域の連帯感向上に貢献していることなどが評価されました。

がんばれ 祝 全国大会出場 おおなん子

全国小学生ソフトテニス大会

4年生以下ペア

栗原悠生さん・三上瑛大さん (口羽小)
末田寧々さん・井上仁那さん (口羽小)
平佐凄凰さん (口羽小)

6年生シングル

岡崎嗣乃さん (口羽小)



左から
岡崎さん、末田さん、井上さん、土居教育長、
平佐さん、三上さん、栗原さん

都道府県対抗

全日本中学生ソフトテニス大会

平佐優吏さん (羽須美中1年)
三上星翔さん (羽須美中2年)



左から
土居教育長、平佐さん、三上さん、
飯島羽須美中学校長

おしらせ

このコーナーは皆さんの暮らしに役立つ情報を掲載しています。詳しい内容についてはそれぞれ問い合わせください。



邑南町国民健康保険直営 日貫診療所 委託先の変更

平成16年4月から平成30年3月末日まで、日貫診療所での診療は天川和彦先生(矢上/天川クリニック院長)にお願いしていましたが、平成30年度から公立邑智病院に委託することになりました。診療体制は今までどおり変更はありません。

- 診療体制
毎週木曜日
13時から14時30分まで
- 【医師】
石原晋先生
- 【問い合わせ先】
町民課
☎050・5207・3006
IP0500・5207・3006

平成30年4月から 「じん臓機能障害」 に関する障害者手帳 の認定基準が変わります

改正ポイントは次のとおりです。

- 【改正前】
1. 内因性クレアチニンクリアランス値については、満12歳を超える者に適用しない。
- 2. eGFR(推算糸球体濾過量)は適用できない。

- 【改正後】
1. 内因性クレアチニンクリアランス値の適用については年齢による制限をなしとする。(全年齢適用可)
- 2. 3級、4級の判定時は、eGFR(推算糸球体濾過量)の適用も可能。
- 【問い合わせ先】
福祉課
☎05・11115
IP0500・5207・3008

軽自動車税の 「グリーン化特例」 及び重課

平成29年4月1日から平成30年3月31日までに新車新規登録された軽自動車で、低燃費及び排出ガス性能が一定の基準を満たす軽自動車は、その満たす基準に応じて、平成30年度の税額が約75%、50%又は25%軽減されます。また、新車新規登録から13年経過した軽自動車は、税額が加算(重課)されます。

- 【問い合わせ先】
税務課
☎05・11193
IP0500・5207・3013

軽自動車税の減免

障がい者など(生計を同一にしている場合も含む)が所有する軽自動車等や車いす用等改造した車で次の要件に該当するものは、減額免除の対象となります。

また、昨年度減免申請した人には「現況報告書兼減免申請書」を郵送します。必要事項を記入し、期限までに返送することで減免申請の手続きを行ったこととなります。

【減免の要件】

- ①障がい者が所有する軽自動車等、又は、軽自動車を所有していない障がい者と生計を同一にする人が所有する軽自動車等
- *障がいの級などによって減免とならない場合もあります。
- ②構造が身体障がい者等が利用するための軽自動車

【申請に必要なもの】

- ・障害者手帳等
- ・車検証
- ・運転免許証(運転する人のもの)
- ・減免申請書(窓口に用意してあります。)
- ・納税義務者の個人番号カード又は通知カードなど

【個人番号について】

申請の際に、納税義務者の個人番号が必要となりますので、番号確認と身元確認ができるものをご持参ください。代理人が窓口申請に来られる場合は代理権の確認ができるもの、代理人の身元確認のできるもの、減免を受ける人の番号確認ができるものを持参ください。

【申請期限】

5月31日(木)

【手続き先・問い合わせ先】

税務課

- ☎05・11193
IP0500・5207・3013
瑞穂支所
- ☎83・11211
IP0500・5207・5000
羽須美支所
- ☎87・02221
IP0500・5207・6500

なお、自動車税は手続きが別ですので「島根県西部県民センター不動産・自動車課税課 ☎0855・29・5737」に問い合わせください。

ただし、減免が受けられるのは、自動車税が軽自動車税のどちらか一方になります。(二重には受けられません。)

5月の納税

- ◎軽自動車税(全期)
 - ◎国民健康保険税(第2期分 暫定)
- 納期限 5月31日(木)

6月の納税
町県民税(第1期分)
国民健康保険税(第3期分 暫定)

自動車税の 納期内納付

自動車税の納期限は5月31日(木)です。必ず納期限までに納めていただきますようお願いいたします。

納税通知書が届かない場合は西部県民センターへお問い合わせください。

コンビニエンスストア、ペイジー納付、パソコン・スマートフォンを利用したクレジットカード納付では夜間や休日も納めていただくことができますので、ご利用ください。

【納税通知書発送日】

5月1日(火)

【納付場所・方法】

金融機関、コンビニエンスストア、県民センターの窓口、ペイジー納付(インターネットバンキング・モバイルバンキング、ペイジー対応のATM)

パソコン・スマートフォンを利用したクレジットカードによる納付

【問い合わせ先】

島根県西部県民センター

収納管理課

☎08555・29・5522

自動車税の 「グリーン化税制」

平成29年4月1日から平成30年3月31日までに新車新規登録された自動車で、低燃費及び排出ガス性能が一定の基準を満たす自動車は、その満たす基準に応じて、平成30年度の税額が約75%又は50%軽減されます。

また、新車新規登録から11年経過したディーゼル車及び13年経過したガソリン・LPG車は、税額が約15%(バス・トラック等は約10%)加算(重課)されます。

【問い合わせ先】

島根県西部県民センター

不動産・自動車課税課

☎08555・29・5521

交通事故発生状況 3月

		発生(件)	死者(人)	傷者(人)
邑智郡	3月	2	0	3
	前年比	+2	0	+3
邑南町	3月	1	0	2
	前年比	+1	0	+2
石見地域	3月	1	0	2
瑞穂地域	3月	0	0	0
羽須美地域	3月	0	0	0

入院時の食費・居住費が変わります (国民健康保険)

入院した時は、診療や薬にかかる費用とは別に食費のうち一定額を自己負担します。

また、65歳以上の方が療養病床に入院した時は、食費と居住費のうち一定額を自己負担します。4月から、入院時の食費・居住費は下記のとおりに変わります。

*住民税非課税世帯と低所得Ⅰ・Ⅱの人は、減額認定証を役場本所・支所の国保担当窓口で申請してください。この証を医療機関の窓口で提示することにより、下表のとおり減額されます。

区分	一般病床・精神病床等	療養病床	
		医療区分Ⅰ(注1)	医療区分Ⅱ、Ⅲ(注1)
65歳未満	一般所得	一食 360円⇒一食 460円	
	低所得(町民税非課税者)	一食 210円 ・ 90日超で一食 160円	
65歳以上	一般所得	一食 360円⇒一食 460円	一食 360円⇒一食 460円 居住費 200円⇒370円
	低所得Ⅱ(町民税非課税者)	一食 210円 ・ 90日超で一食 160円	一食 210円 ・ 90日超で一食 160円 居住費 200円⇒370円
	低所得Ⅰ(町民税非課税者で、一定所得以下の70歳以上)	一食 100円	一食 100円 居住費 200円⇒370円

(注1) 医療区分…医療区分Ⅱ・Ⅲは入院医療の必要性の高い人、医療区分ⅠはⅡ・Ⅲ以外の人です。

(注2) 一定の基準を満たさない病院の場合は、一食 420円、居住費 320円。

*精神病床に入院している人、指定難病、小児慢性特定疾病の人は、負担額の据え置きがあります。

※⇒太字部分が平成30年度からの変更点

【問い合わせ先】

町民課

瑞穂支所窓口業務部

羽須美支所窓口業務部

☎ 95-1114 IP050-5207-3006

☎ 83-1121 IP050-5207-5000

☎ 87-0223 IP050-5207-6500

スマイル ウォーキング

毎月第4土曜日

平成30年度
年間スケジュール

開催日	地区
4月28日	□羽
5月26日	日和
6月23日	矢上
7月28日	井原
8月25日	市木
9月22日	田所
10月27日	日貫
11月24日	阿須那
12月15日 第3土曜日	布施
1月26日	高原
2月23日	中野
3月23日	出羽

気ままに歩こう！
花桃をめざして

【日時】

4月28日(土)

受付9時から

開始9時30分

【集合場所】 □羽公民館

【内容】

ウォーキング

(往復約5キロメートル)

【参加費】 無料

【持ちもの】

飲み物、雨具、お持ちの方は万歩計

【申し込み方法】

4月25日(水)までに電話でお申し込みください。

天候によっては室内開催に変更する場合があります。

また、悪天候により中止の場合は、事前申込者には電話連絡します。

【申し込み・問い合わせ先】

保健課

☎83・11223

IP0500・5207・5002

□羽公民館

☎87・0910

IP0500・5207・6600

体を動かし
ましよう！

邑南町では、健康づくり・生活習慣病予防・筋力低下予防のため、体操に取り組むことを推奨しています。

おおなんケーブルテレビでは健康増進のため、平日9時・9時30分・15時・15時30分から健康体操の番組を放送しています。

また、NHKテレビやラジオでも次のとおり体操を放送しています。みんなで体操に取り組みましょう。

【テレビ】

NHK(Eテレ)

毎日 6時25分

NHK(総合)

月曜日(金曜日)

9時55分・14時55分

【ラジオ】

NHKラジオ第1

毎日 6時30分

NHKラジオ第2

日曜日除く

8時40分・12時・15時

【問い合わせ先】

総務課

☎95・1111

IP0500・5207・3000

こんな品種が向いています

	花		野菜	
品種	アサガオ	ルコウソウ	ゴーヤ	つるむらさき
種まき時期	4～5月	4～6月	5月	5～6月
開花・収穫時期	8～11月	7～10月	7～10月	7～10月

やってみませんか？

『グリーンカーテン』

グリーンカーテンの効果

ここ数年、夏になると猛暑日(35度以上の日)が続くことがあります。暑さ対策に簾を使っているご家庭をよく見かけますが、グリーンカーテンで暑さをしのいでみてはいかがでしょうか？

グリーンカーテンは、つる性の植物を陽の当たる窓の外にはわせて作る自然のカーテンです。植物で日差しを和らげるだけでなく、室温の上昇を抑える効果があります。これは、植物の葉から水分が蒸散(じょうさん)され、周りの熱を奪っているからです。

エアコン等の電気代の節約はもちろん、植物を育てる楽しみ、目にやさしい緑の効用など効果がいっぱいです。

この夏、皆さんもご家庭や職場でグリーンカーテンにチャレンジしてみませんか。

室温は3℃から6℃程度低くなります



【問い合わせ先】

邑南町地球温暖化対策

地域協議会(役場町民課内)

☎95・11114

IP0500・5207・30006

小型有害鳥獣捕獲講習会

昨年度から狩猟免許のない農林業者が、自分の事業地内でハクビシン、ヌートリア等の小型有害鳥獣を捕獲できるようになりました。

ただし、捕獲許可証の交付を受けるには、島根県が開催する講習会を受講する必要があります。

交付を受けるまでの手続きは次のとおりです。

【許可までの手続き】

- ①本所農林振興課又は各支所事業部に住所、氏名、連絡先をご連絡ください。
- ②捕獲講習会の日程等を記した案内文を送付します。
- ③講習会受講者で捕獲申請書を提出された人に許可証を送付します。

有害鳥獣捕獲補助員講習会

狩猟免許を有しない者が有害鳥獣捕獲許可者の補助を行うためには、町が開催する講習会を毎年受け、任命書の交付を受ける必要があります。受講者は箱わなに限り、箱わなの中へのえさまき、わなのセット、止めさしを除く作業が一人でできるようになります。前年度受講者には後日、受講日をお知らせします。

小型有害鳥獣捕獲講習会は5月下旬を予定しています。

【問い合わせ先】

農林振興課

☎ 95-1116 IP050-52077-3011

実施隊員名簿 (IP電話の前に050-5207をつけてください。)

石見地域			瑞穂地域			羽須美地域		
地区	名前	IP電話	地区	名前	IP電話	地区	名前	IP電話
井原	椿 一人	3285	田所	上田 昭弘	4429	口羽	浅原 資	6658
	野田 秀樹	3523		大矢 勝則	4471		浅原 豊文	6594
	日高 邦男	3558		洲濱 正男	3975		浅原 寛巳	6596
中野	竹元 等	2351		洲濱 芳文	4848		月山 茂夫	6372
	柘植 秀昭	95-0556		日野 武信	4509		月山 正幸	6372
	谷口 義信	3429		日向 洋行	4441		平佐 良行	6462
矢上	児玉 三男	2663	出羽	田中 幸男	5287	福田 誠治	6646	
	新屋 信雄	2607	田中 康則	5018	三上 精敏	6423		
	安原 賢二	2444	高原	荒瀬 昇	83-1503	岡原 靖法	6227	
	中村 信隆	2651		三宅 樹里	83-0686	加藤 幸造	6241	
日貫	安本 房信	2309		日高 光義	5609	阿須那	寺戸 岩雄	6247
	大岡 正行	2080	舟津 隆壮	5641	松島 弘文	6122		
	岩井 和也	2057	渡辺 洋介	5842	松谷 博	5902		
	山田 博之	2176	市木	岩本 秀明	4069			
日和	山根 日吉	2110		高崎 芳隆	85-0073			
	寺本 幹雄	2292	佐々木孝義	4022				

※個人情報の公開に同意を頂いて掲載しています。

有害鳥獣に関するご相談は実施隊員へ
平成30年度の邑南町鳥獣被害対策実施隊員を任命しました。鳥獣の被害でお困りの方、侵入防止対策や捕獲を依頼したい方は、各地域の実施隊員へご相談ください。

消費者センター等をかたる不審な電話やはがきにご注意ください！

消費生活センター等をかたる不審な電話やはがきに関する相談が寄せられています。

●消費生活センターは、消費生活センターに相談したことのない人に電話をかけたりはがきを送ったりすることはありません。

●消費生活センターの相談料は無料であり、どのような名目でも、消費生活センターから消費者の皆様にお金を請求することは絶対ありません。

●連絡してきたのが本物の消費生活センターなのか、少しでも疑問や不安を感じたら、電話やはがきで指定された電話番号ではなく、消費者ホットライン「188(いやや!)」番にお電話ください。

【問い合わせ先】

島根県消費者センター
石見地区相談室
☎ 0856・23・3657
邑南町消費者問題協議会
(町民課内)

☎ 95・1114
IP 050・5207・3006

邑南町の奨学金制度 奨学生募集

邑南町には、3つの奨学金制度があります。それぞれ特色ある奨学金制度ですので、進路にあったものを選んで、ぜひご活用ください。

●募集開始 5月1日(火)

●応募締切 6月8日(金)

併願可能(併用不可)

●申請要件 本人または保護者が

町内在住であること(他、下記参照)

◆邑南町奨学金

【目的】

経済的理由によって就学が難しい方のための学費援助

【申請要件】

- ①高等学校以上の学校に在学していること
- ②就学の意思があるが、経済的理由で学費の支弁が困難であること
- ③他の奨学金を受けていないこと

【申請書類】

- ①奨学金貸与願書
 - ②在学証明書
 - ③住民票(本人・保護者)
 - ④所得証明書(平成30年度分)
- 【償還条件】
無利子。貸与完了から1年経過後に開始し、貸与期間の2倍の期間で償還

◆邑南町医療福祉従事者確保奨学金

平成30年4月から国家資格が追加されました。

【目的】

町内の医療・福祉施設で業務に従事する意思がある人材の、専門資格・知識習得のための学費援助

【償還免除】

卒業後1年以内に町内へ定住し、卒業から5年が経過したとき全額免除

【問い合わせ先】

学校教育課
☎83・1126
IP050・5207・5250

区分	貸与月額
高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部	国公立 1万円 私立 1万5千円
短期大学、高等専門学校、専修学校、大学校(2年生大学と同等の課程)	国公立 2万円 私立 2万5千円
大学、大学校(4年生大学と同等の課程)	国公立 3万円 私立 3万5千円
大学(医学、歯学又は薬学を履修する課程)、大学院	国公立 4万円 私立 5万円

区分	貸与月額
短期大学、高等専門学校、専修学校	国公立 5万円 私立 6万円
大学・大学院(公認心理師のみ)	国公立 6万円 私立 8万円
大学・大学院(医学、歯学又は薬学を履修する課程)	国公立 15万円 私立 20万円

【申請要件】

- ①大学・大学院で、医学・歯学・薬学を履修する課程に在学し、医師・歯科医師・薬剤師免許を取得見込みであること
- もしくは、大学・短大・高等専門学校・専修学校で、医療または福祉技術を履修する課程に在学し、別に定める医療福祉資格を取得見込みであること

【申請書類】

- ①奨学金貸与願書
- ②在学証明書
- ③住民票(本人・保護者)

④小論文(800字程度)

テーマ「邑南町の医療福祉に携わって、私がやりたい事」

【償還条件】

無利子。学校卒業から3年経過後に開始し、貸与期間の2倍の期間で償還

【償還免除】

免許・資格を取得した後に町内に居住し、町内の医療・福祉施設で免許・資格を生かした業務に従事した期間が貸与期間以上になったとき償還免除。(学校卒業後3年経過してから正規の修学年限の2倍(医師は3倍)の期間以内で従事した場合。)

【対象となる資格】

- 福祉関連(精神保健福祉士・社会福祉士・介護福祉士・保育士)
- 医療・看護関係(管理栄養士・看護師・保健師・助産師・診療放射線技師・臨床検査技師・臨床工学士・歯科衛生士・歯科技工士・理学療法士・作業療法士・義肢装具士・言語聴覚士・視能訓練士・救急救命士・公認心理師)

○その他(あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師)

【問い合わせ先】

保健課
☎83・1123
IP050・5207・5002

◆ 邑南町農林業後継者育成奨学金

【目的】

町内の農林業振興に資する人材を育成するための学資援助

【区分】

区分	貸与月額
短期大学、 専修学校、 農業者研修 教育施設	5万円
私立	6万円
国立	6万円
公立	6万円
私立	8万円

【申請要件】

- ① 大学もしくは専修学校、農林大学校などで、農林業に関する知識及び技術を履修する課程に在学していること
- ② ①に定める学校卒業後、町内で農林業に従事する意思があること

【申請書類】

- ① 奨学金貸与願書
 - ② 在学証明書
 - ③ 住民票（本人・保護者）
 - ④ 小論文（800字程度）
- テーマ「私が考える将来の邑南町の農林業」

【償還条件】

無利子。貸与完了から1年経過後に開始し、貸与期間の2倍の期間で償還

【償還免除】

卒業後1年以内に町内へ定住し、農林業に従事して卒業から5年が経過したとき半額～全額免除

【問い合わせ先】

農林振興課

☎ 95-11116

IP 050-5207-3011



邑南町無料職業紹介所 求人情報

紹介所は商工観光課内にあり、午前8時30分から午後5時まで、毎日相談に応じています。（土日祝日を除く）

事業所名	職種	内容	年齢	備考
富永歯科医院（山田）	歯科衛生士	歯科衛生士業務、施設での口腔ケア、訪問歯科診療の補助	不問	歯科衛生士免許
三島食品(株)北広島町農園事業「紫の里」(北広島町有田)	農作業・加工事業	苗の定植・草取り・一次加工、草刈・運搬作業、選別・加工作業	不問	普通自動車運転免許 4月16日～9月10日の間
有限会社邑智ピッグファーム(日貫)	飼育管理者	養豚場において豚の飼育管理、出荷・洗浄等の業務	40歳以下	普通自動車運転免許
	一般事務	パソコン入力、伝票整理、来客・電話対応、清掃・洗濯等	45歳以下	普通自動車運転免許
邑智福祉振興会「くるみ邑美園」(中野)	調理職員	利用者の食事の調理業務	不問	調理免許（あれば尚良し）
公立邑智病院（中野）	看護アシスタント	入院患者の看護アシスタント業務（介護・シーツ交換等）	不問	介護福祉士、ヘルパー1・2級（あれば尚良し）
	調理助手	入院患者の給食調理業務	不問	調理師免許（あれば尚良し）
	看護師・准看護師	夜勤専従の看護業務	不問	看護師・准看護師免許
	社会福祉士	地域連携室において相談業務	不問	社会福祉士（必須） 10年以上の経験
(株)ワイテック石見工場(中野)	製造ラインの作業	自動プレス機を用いた自動車部品製造、品質チェック等	不問	
	検査員	専用器具を使用して部品の検査業務	不問	
有限会社ディプロ（矢上）	配達員	豚肉の仕入れ業務、肉のパック作業	不問	普通自動車運転免許 (AT限定不可)
(有)寺本建設（原村）	土木作業員	土木・建設工事の現場で、土砂の掘削、土砂運搬等の作業	不問	普通自動車運転免許 (AT限定不可)
瑞穂工業 株式会社（下田所）	生産技能職	溶接ロボットでの自動車部品製造、プレス機でのプレス作業、建築小物部品製造	不問	

【問い合わせ先】 邑南町無料職業紹介所 ☎ 95-2565（商工観光課内） IP 050-5207-3020



最新の邑南町の求人情報はハローワークインターネットサービスをご利用ください。

<https://www.hellowork.go.jp/index.html>

注目

1 米の直接支払交付金廃止！農家への影響は？

まず、米の直接支払交付金とはどのようなものですか？

米の生産数量目標に従って、販売目的で米を生産する農家や集落営農に対して支払われる交付金で、平成 22 年に導入された制度です。制度開始当時は 10 アールあたり 15,000 円交付されていましたが、26 年産米からは 7,500 円に単価が引き下げられ、30 年産米から廃止になりました。



ハーブをすきこんでいる様子

大規模な農家ほど収入減を実感するのではないのでしょうか？

交付金廃止は農家の経営に大きな影響を与えることを心配していますが、邑南町産のハーブ米は全国コンクールで「今一番食べて欲しいお米」に選ばれるなど高い評価を受け、大変注目を集めています。米屋では高値で販売されており、作り方次第で交付金の減収分を補う農業をすることは十分に可能だと考えています。

では、これから農家はどのように米作りをすればいいでしょう？

お米は私たちの主食ですから高く売ればいいというものではないと思います。高く売る努力もしつつ、一方で経費節減の工夫をして収益を上げる農業を目指すべきです。例えば機械利用の共同化や農地の集約はその第一歩です。町産米は全国に誇れる高品質なお米ですから、工夫をして生産にかかるコストを削減する取り組みを積み重ねれば、農家の収入は増えていくと信じています。

今、ここに注目！！
担当課に聞きました。
第一回 農林振興課



課長 植田弘和

注目

2 A 級グルメを支える邑南の農産物

道の駅瑞穂の産直市の野菜が広島のレストランで使われているそうですね。

はい、産直市みずほで仕入れた野菜のサラダバイキングが大好評だと聞いていますが、今、力を入れている西洋野菜は広島市内の飲食店 40 店舗に供給されていて、これからも拡大できそうな勢いです。

町内の生産者が作った野菜が高く評価されているのは嬉しいですね。

町産の野菜のおいしさを知った方々が邑南町に来て町産の食材を楽しむレストランとして、4月下旬に香木の森公園内に「里山の体にやさしい発酵レストラン香夢里」がリニューアルオープンします。邑南野菜のほか郷土料理や、酒や醤油、味噌などの伝統的な発酵食品にチーズなど新たな発酵食品を加えて現代風にアレンジされたメニューが楽しめます。



香夢里の完成予想図

南野菜のほか郷土料理や、酒や醤油、味噌などの伝統的な発酵食品にチーズなど新たな発酵食品を加えて現代風にアレンジされたメニューが楽しめます。

注目

3 森林は資源の宝庫？ 山を生かそう

今年度は「木の学校」構想が始動するそうですね。

今後は木は幹の部分だけではなく、根元や枝など全て使い尽くすことで利益を生み出すことが求められます。また、空き屋も綺麗に再生すれば住みたいという需要は増えています。このように木の活用から古民家再生まで幅広い知識を身につけた人材を育成することで、今は厄介だと思われるものを宝に変えていきたいと考え、「木の学校」の平成 31 年度開講を目指して準備を始めています。



木の資源価値が高まっているというというのは、邑南町にとっては希望ある話題ですね。

木は合板や間伐材に加工される先の部分、燃料に使用される根元や枝葉の部分など余すことなく使い切ることができます。特に近頃では合板や間伐材の需要と木質バイオマス発電用燃料としての需要が増え、それらの工場がみな近隣に立地するため、邑南町の林業にとっては好条件がそろっていると思います。

おおなんの ヒト・モノ・コト vol. 1

一般社団法人 ^{みらい} 弥禮 代表理事
地区別戦略観光部 部長

徳田 秀嗣さん
(日貫地区)



大きな窓が特徴的な一揖の外観

日貫地区桜井班の宝光寺へ続く階段の右脇に、大きな窓が特徴的な平屋の建物があります。近づくくと、建物の前で掃き掃除をしていた徳田秀嗣さんが明るい笑顔で迎えてくださいました。

◇日貫の玄関口として
建物の中にはキッチンが整備され、大きな窓からは日貫の町並みが一望できます。この建物の名前は「一揖」。鳥居をくぐる前のお辞儀という意味があり、日貫の玄関口としての役割を果す期待をこめて名づけたそうです。

「日貫が地区別戦略実現事業のひとつとして整備を掲げるゲストハウスのフロントとしても使用します。」

◇地域の人こそ楽しんで
「ゲストハウスのフロントとしての機能もありつつ、普段はコーヒーなどが楽しめるカフェとして使えたらと思っています。料理人を招いてイベントを開催したり、地域の方が人を集めて料理を振る舞ったりする際にも使ってほしいです。外からのお客さんだけでなく、地域の人も集まって楽しめるような場所になればと思います。」

◇持続可能な運営が課題

徳田さんは建設中のゲストハウスへ案内してくださいました。鳥根県庁などの設計を手がけた安田臣氏の生家を改修し、最大7人宿泊できるよう整備します。宿泊客が用意された町産野菜を調理したり、農業体験等のプログラムを考えています。

「専属スタッフを配置し運営します。手が回らない時などは皆で協力しますが、基本



一揖のカフェスペースに座る徳田さん

的には報酬を支払ってあまり負担にならないようにしたいと思っています。ボランティアを前提として地域に負担を求めるやり方では長く続けることはできません。」

◇ふるさとに危機感

日貫で生まれ育った徳田さんは、「昔と比べて人が減り、空き家が増えた。」と地区の未来へ危機感を抱いています。

「これまで何度か地区活性化の事業があり、そのたびに

それぞれ成果物はできましたが、単発で完結していた。今回の地区別戦略実現事業ではこれらをつなげ、補助金なしでも持続していける地域経営の下地を作りたいと思っています。」

自分の仕事もあり、地区別戦略の仕事もしくてはいけない。徳田さんは「もちろん大変です。」と笑います。「でもやはり、地域への愛着ですね。」と頑張ることができ理由を教えてくださいました。

各種届書・申請には マイナンバーが必要です

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律附則第三条の二の政令で定める日を定める政令」が公布・施行されたことに伴い、日本年金機構は、マイナンバー(個人番号)を利用して事務を行えることとなりました。

このことにより平成30年3月5日から、これまで基礎年金番号で行っていた各種届出・申請につきましては、原則としてマイナンバーを記入していただくこととなりました。



●届出・申請に必要なもの

- ①マイナンバーが
確認できるもの
(通知カードなど)



- ②本人確認書類

- ・運転免許証、パスポートなど写真付きのものは1点
- ・被保険者証や年金証書など写真が付いていないものは2点必要

*代理の人が窓口に来られる場合

- ①委任状(法定代理人の場合は戸籍謄本)
- ②代理人の本人確認書類
- ③委任した人のマイナンバーが確認できるもの

マイナンバーカードの場合は、1点でマイナンバーと本人確認ができます。

マイナンバーを利用することによって、これまで必要だった手続きや書類の提出が不要になるなど、利便性が向上しますので、マイナンバーの記載にご協力をお願いします。

【問い合わせ先】
 浜田年金事務所 ☎0855-22-0670
 町民課 ☎095-1111-4
 瑞穂支所 ☎083-111-4
 羽須美支所 ☎087-022-1
 IP ☎050-5207-6500
 IP ☎050-5207-6500
 IP ☎050-5207-6500



f・Biz
小出宗昭センター長
出張個別相談会開催

3月24日に山陰地方初となる小出宗昭氏の出張個別相談会を開催しました。

小出氏は、富土市産業支援センター（fBiz）のセンター長であり、日本の中小企業支援の世界のカリスマと言われる人物です。おおなんBizは、fBizの支援・協力を仰ぎfBizモデルを導入して立ち上げ・運営されている組織です。三浦センター長もfBizで8週間の厳しい研修を経た後、おおなんBizでの相談業務をスタートしています。

小出氏に相談できる山陰地方初の機会ということで、多数の応募の中から限定3名の相談者が選ばれ、実際に小出氏に経営相談を行いました。相談できた皆さんは、全員が満足して帰られました。

また、3月15日に相談件数150件に到達しました。



小出氏と町の戦略会議の様子

開所から1か月間の相談件数は42件、2か月目の1月18日～2月17日では55件の相談がありました。2月18日～3月17日の1か月間でも同じく55件の相談がありました。特に、この直近1か月では、新規創業の相談が急速に増え始めています。近いうちに起業する人はもちろんですが、将来的に起業を視野に入れてお勤めしながら準備を進めたい方など是非お気軽にお越しください！

おおなんBizへの相談予約はこちらまで!!
【問い合わせ先】
邑南町しごとづくりセンター
☎・FAX 83・0320
IP050・5207・5544

図書館だより

図書館本館 ☎ 83-1760 IP050-5207-4600
羽須美分館 ☎ 88-0001 IP050-5207-6000
石見分館 ☎ 95-1044 IP050-5207-2400

4月23日は子ども読書の日です。
メディアから離れて、家庭で
読書タイムをつくりませんか？

【子ども読書週間】 4月27日～5月10日
標語「はじまるよ！本のカーニバル」
* 図書館では、「親子で読みたい本」の展示をします。家族揃ってご来館ください。

<邑南町の子ども読書活動の特徴>

第2次「邑南町子ども読書活動推進計画」に基づいて学校、保育所が連携しながら活動をしています。それにより胎児から青年期まで子どもたちのライフステージに応じた読書活動を展開することができています。また、100人以上の読書ボランティアの協力があり、朝の読み語り、図書館でのお話会、ストーリーテリング、親子わらべうた等を定期的の実施しています。

インターネット、携帯電話から検索・予約ができます。
右のQRコードから携帯サイトへアクセスできます。



児童書新刊案内

「世界を救うパンの缶詰」…菅聖子 / 文
やましたこうへい / 絵 ほるぷ
「スカートはかなきゃダメですか？」…名取寛人
理論社
「ものしぐみ大図鑑」 世界文化社
「プランクトンえほんシリーズ」 ほるぷ
* 児童書は子どもたちに手にとって欲しい本を選び、調べるための参考図書も購入しています。

新刊から「図書館司書のおすすめ」

「子どもの本のよあけー瀬田貞二伝」…荒木田隆子
福音館書店

『三匹のやぎのがらがらどん』『ナルニア国ものがたり』など、子どもたちに長く読み継がれている本の訳者である瀬田貞二さん。戦後、日本の子どもたちに良質の本を届けるための軌跡を講演集としてまとめた一冊。子どもたちが人間として育っていくには何が必要なのでしょう？



5月 2日 (水) ストーリーテリング勉強会 (本館)
5月 19日 (土) おはなし会 (本館)

人口の動き

(平成30年3月31日)

		前月比	前年同月比
男	5,189人	-36	-74
女	5,702人	-45	-127
計	10,891人	-81	-201
世帯数	4,944世帯	-9	-37

65歳以上の割合 43.5%

※住民基本台帳人口(外国人含む)を使用しています。

ご寄附

ありがとうございました

保田 みどり 様

青少年の健全育成のために多額の寄付金をいただきました。

編集後記

今年度も広報おおなんを担当いたします。町民の方々に楽しみにしてもらえる広報を目指して町内各地に取材へ行きますので、見かければ声をかけてください。(阿川)

4月初旬、桜が散ったあとに雪が降ってびっくりました。皆さんも体調には気をつけましょう。新しいコーナーを始めました。ぜひ、ご意見をお聞かせください。(新屋)

